

認知症の困りごとには

燕・弥彦

# 認知症初期集中 支援チーム

がサポートします



こんなことはありませんか？

通帳が見つからない。一緒に探してほしい。盗られたかもしれない。忘れっぽくなって困っている。

相談者：本人

※相談は無料です。

何度も近所の人を訪ねたり、髪はボサボサで、食事も食べていないみたい。現金や保険証等の貴重品とチラシがぐちゃぐちゃになっている。様子を見に行ってほしい。

相談者：民生委員

父は、医者に行きたがらず、鍋を焦がしたり、「お金を取られた」と言うのもひどくなってきている。将来介護が必要になった時に困るのではないかと不安です。

相談者：同居の息子

怒りっぽくなったし、物忘れもあるようだ。事故を起こしたから運転をやめてもらいたいが聞き入れない。母には居場所と役割をもって生活をしてほしい。そのために、診断と支援をしてほしい。

相談者：県外の娘

幻覚が見えたり、帰れなくて警察に保護されたりする。認知症と診断されているけど、本人が怒ってサービスに行ってくれない。

相談者：妻

薬を出したばかりなのに「無くなった」と言う。一人で診察に来るため家族の連絡先はわからない。他院から認知症の薬もでているようだ。困っていないか生活を確認してきてほしい。

相談者：かかりつけ医

※これらは実際によせられた相談です。



燕市 弥彦村

# 相談の流れは

## 初期集中支援の一例

### ① Aさんの場合

いつの間にか財布が無くなるの。  
無くさないよう、しまっているのに…  
きっと息子が盗ったのよ！  
そう言ったら、あやまるどころか「施設  
へ行け！」と言うのよ？ひどいでしょ？  
私は、もの忘れなんかしません！  
施設にも絶対行きません！！



### 地域包括支援センターへ相談

このまま放っておいても良いのだろうか…  
悩んだ息子さんは、友人に聞いた地域包括  
支援センターに相談しました。  
そして**初期集中支援**が  
良いのでは？と勧められました。



## 初期集中支援（おおむね6か月）のサポート

### 家庭訪問



- ◎ Aさんの思いを聴き、日々の楽しみなどをうかがう
- ◎ Aさんと息子さんから、今後の暮らしの意向を確認
- ◎ 息子さんへの助言、ねぎらい
- ◎ ご友人も交えての相談 他

### 医療面での支援

- ◎ 血圧測定や健康観察
- ◎ 既往歴の確認
- ◎ 息子さんの健康相談
- ◎ 専門医の情報提供や受診の付き添い 他

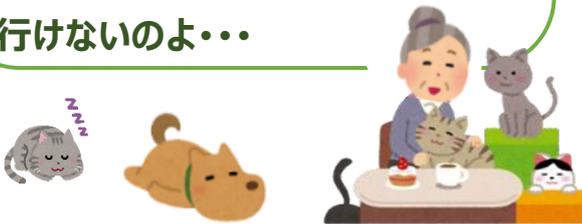


### 生活面での支援

- ◎ 介護保険の申請代行
- ◎ 介護施設の見学
- ◎ 地域による見守りを提案
- ◎ 趣味や交流、地域の集まりなどの紹介 他



大好きなペット達と一緒にだと  
気持ちが落ちつき、お世話もある  
から、家を空けてデイサービスには  
行けないのよ…



Aさんは、大好きなペット達と離れること  
なく一緒に家にいられること、息子さんも  
「もの忘れ」への向き合い方、困った時や  
「いざ！」と言う時の相談先がわかり、  
暮らしが落ち着きを取り戻したところで、  
次の支援者に引き継ぎました。



## 支援を受けての感想

- ◎ もう家には来ないのかい？さびしくなるね…
- ◎ 息子もいるし、幸せで困ったことは一つもないよ。



(支援後のAさん)



- ◎ 何度も家に来て話を聴いてもらい、ありがたかったです。話のたびに母も元気になりました。
- ◎ 最近はやっと落ちついて来たので、ペットを連れ  
久々に二人で旅行に行ってきました。
- ◎ 次の休みは医者連れてってインフルエンザの予防注射でもしてきますよ。



(支援後の息子さん)

# どうなっているの？

実際の相談例を  
ご紹介します

## ② Bさんの場合



Bさんの妻

夫は認知症と診断され薬をもらいましたが、  
飲まないんですよ、いやだと言って…  
犬の散歩が日課で一日に何回も出かけて、  
ご近所に迷惑をかけているのでは…と、心配で、  
近くの地域包括支援センターに相談しました。



Bさん



## 初期集中支援（おおむね6か月）のサポート

### 家庭訪問

- ・ご夫婦のご意向や思い、ご自宅での暮らしの状況などを確認しました



こいつ（愛犬）と  
ずっと一緒に暮らしたいね。  
散歩のあとは足が温まり、しびれが  
軽くなって調子がいいんだよ。  
散歩も続けたいな。



### 主治医へ情報提供

- ・薬を飲まない状況を伝え、貼り薬に変更していただきました

### 介護保険の代行申請 ケアマネジャーの紹介

- ・ご自宅に近いデイサービスを  
紹介、一緒に見学に行きました

### 愛犬との散歩を続けるために

- ・ご近所の方々にあいさつと、見守りをお願い  
してきました。
- ・犬と一緒に迷わないので、一人で散歩を  
している時は、自宅などへの  
連絡をお願いしました



ご近所の皆さんは、  
ご本人と愛犬を  
よく知っており、  
仲良くお話をする  
間柄でした。



デイサービスセンターへ通い始め、  
旧友や新しい友人との交流も  
始まったところで、次の  
支援者に引継ぎました。



## 支援を受けての感想

- ◎デイサービス？あそこは昔から自分の遊び場、  
庭みたいなもんさ、また遊びに行ってくるよ。
- ◎風呂で足を温めるとしびれが良くなるんで、  
愛犬との散歩も続けられているよ。

（支援後のBさん）



- ◎デイサービスに通い始めて、最近  
はお風呂にも入れています。
- ◎これからは回数を増やし、ショート  
ステイも使ってくれば、  
私も楽になるんだけどね。

（支援後の奥さん）



## 認知症初期集中支援チームとは.

認知症サポート医・医療職・福祉職の3人がおおむね6か月で支援をします。

チーム員がご自宅にうかがい、本人らしい暮らしの実現に向けて各種サービス情報提供や生活上の工夫を一緒に考えます。



保健師・看護師



おばらクリニック  
小原宏一 医師



菊川脳神経内科クリニック  
菊川公紀 医師



介護士・社会福祉士

わたしたちはチームの一員です



まずはお近くの相談窓口へ連絡を！

### 【燕市】

地域包括支援センターおおまがり

☎0256-61-6165

地域包括支援センターさわたり

☎0256-62-2900

吉田地区地域包括支援センター

☎0256-94-7676

分水地区地域包括支援センター

☎0256-97-7113

### 【弥彦村】

弥彦村地域包括支援センター

☎0256-94-1030

これからの自分らしい日々のため早めに相談



【発行：初期集中支援チーム調整拠

燕市健康福祉部長寿福祉課

0256-77-815

弥彦村福祉保健課

0256-94-3133

2021年3月作成